


主要課題	No. 15	地域共生社会を目指した包括的な支援体制の強化	 
-------------	--------	-------------------------------	---

●手段（当初事業計画）●

事業番号	計画事業（所管課）	年次計画				令和6年度 事業費 (千円)
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
64	文京区版ひきこもり総合対策 [生活福祉課]	・文京区ひきこもり支援センターによる支援 （ひきこもり総合相談、ひきこもり等自立支援会議・個別ケース検討会議・支援従事者連絡会、人材養成研修、広域連携支援） ・ひきこもり等自立支援事業（STEP事業） （ひきこもり相談、講演会・個別相談会・茶話会、ステップアッププログラム、フリースペース、定着化サポート）				17,387
65	ヤングケアラー支援推進事業 [福祉政策課・子ども家庭支援センター・教育センター 等]	・支援体制整備 （普及啓発、人材育成、連携推進、地域福祉コーディネーターの機能強化） ・本人及び家族支援 （家庭支援ヘルパー派遣、スクールソーシャルワーカー等による支援、ヤングケアラー地域サポート事業（家事支援・送迎支援・レスパイト）、外国語通訳サポート事業）				3,025
66	小地域福祉活動の推進 [福祉政策課]	・社会福祉協議会に地域福祉コーディネーターを配置 ・住民同士の支え合い体制づくり				36,059
67	多機能な居場所活動推進事業 [福祉政策課]	・「多機能な居場所」の活動支援（開設・運営費補助、運営支援） ・持続可能な運営に向けた各居場所の活動主体との協議				14,246
68	重層的支援体制整備事業 [福祉政策課]	移行準備事業	本格実施（順次、拡大）			—
	（包括的相談支援事業）	・相談者の属性や世代等に関わらず包括的に受け止める相談支援 ・相談支援機関を活用した一体的な実施 ・多機関協働事業との連携による支援				
	（多機関協働事業）	・関係機関と協働した複合課題等に対する支援 ・支援会議、重層的支援会議				
	（アウトリーチ*等を通じた継続的支援事業）	・必要な支援が届いていない人に対する支援				
	（参加支援事業）	・社会とのつながり作りに向けた支援				
（地域づくり事業）	・世代や属性を超えて交流できる場や居場所の整備 ・多機能な居場所活動推進事業との連携 ・小地域福祉活動との連携					

*アウトリーチ 支援が必要であるにもかかわらず届いていない人に対し、行政や支援機関などが積極的に働きかけて情報・支援を届けること